

提 供 日 2026/10/23
タイトル 新県立中央図書館基本構想を改定しました
担 当 教育委員会 社会教育課
連 絡 先 企画班
TEL 054-221-3571



新県立中央図書館基本構想を改定しました

静岡県教育委員会では、新県立中央図書館の整備にあたり、社会情勢の変化や経済性・機能性を重視して、図書館の役割や機能などを見直すため、今般、「新県立中央図書館基本構想」を改定しました。

基本構想の改定にあたっては、図書館利用者や学識経験者等による有識者会議やパブリックコメントの御意見を踏まえています。

今後、本基本構想に基づき、新県立中央図書館の整備を進めていきます。

1 基本構想の概要

本基本構想は、新県立中央図書館整備についての基本的な考え方を取りまとめたものです。

(1) 基本理念

すべての県民の「調べる・考える・解決する・創造する」を支え、
しずおかの未来を創生する

(2) 2つの方向性

- a. 現県立中央図書館の長所の継承
- b. 県内のどこからでも利用できるサービスの充実

(3) 3つの目指す姿

- a. 県民の探究心に応える情報拠点としての図書館
- b. 県内の市町立図書館等を強力に支援する図書館
- c. 県民の新たな交流や創造を生み出す図書館

2 県ホームページの掲載

本基本構想の本文及び概要版は、下記URLのページに掲載しています。

<https://www.pref.shizuoka.jp/kodomokyoiku/school/kyoiku/shakaikyoiku/1003942/index.html>

3 今後の対応

本基本構想を具体化する「新県立中央図書館基本計画」等の改定作業を進め、令和10年代中頃から後半の新県立中央図書館開館を目指します。

静岡県教育委員会



新県立中央図書館基本構想

(令和8年10月改定)

基本理念：すべての県民の「調べる・考える・解決する・創造する」を支え、しずおかの未来を創生する

〔改定のポイント〕・これまでの基本構想の基本的なコンセプトを踏まえ、東静岡地区のまちづくりに沿った形で、社会情勢の変化に合わせて経済性や機能性を重視
・有識者会議の議論などの知見を活かし、県内全域へのサービス展開と、市町立図書館支援をより強化

NEW

2つの方向性

現県立中央図書館の長所の継承

専門資料や
地域資料等の
保存・充実



専門的な
レファレンス
(調べもの相談)



人的・物的な
市町立図書館
支援



市町立図書館の役割(地域密着:住民に身近な資料の提供、読書推進等)との違いを踏まえ、県立図書館の役割(広域支援:専門資料の保存・提供、市町立図書館の支援)を着実に果たす

県内のどこからでも 利用できるサービスの充実

市町立図書館等と
連携した資料・情報
の提供



デジタル技術
の活用



3つの目指す姿

UPDATE

1

県民の探究心に
応える情報拠点
としての図書館



多様な学び・
情報アクセス機能



静岡県文化の
継承・発信機能



県民の
読書活動推進機能

2

県内の市町立
図書館等を強力に
支援する図書館



図書システムと
資料搬送の拠点
機能



市町立図書館
運営支援機能



その他の機関等
への支援機能

3

県民の新たな交流
や創造を生み出す
図書館



人と人、人と本が
出会い、交流する
機能



新たな文化の
創造・発信機能



多様な知恵の
協働が生み出す
価値創出機能

施設整備の方向性

1

建設地

東静岡駅南口県有地

2

収蔵能力

150万冊上限

3

整備手法

民間活力導入

4

開館時期

令和10年代中頃～後半

計画等改定に向けての検討

- ・別置書庫の検討
- ・東静岡での連携
- ・管理運営への民間活力導入の検討